

会議結果報告書

令和7年11月13日

会議の名称	令和7年度 第2回在宅医療・介護連携代表者会議及び認知症施策推進会議
開催日時	令和7年10月21日（火）14時～15時30分
開催場所	総合福祉センター401・402会議室
出席委員	岩崎会長、芝原委員、宮本委員、正岡委員、根岸委員、瀧委員、西委員、森委員、木野委員、奥山委員、松井委員、長内委員、田中委員、當麻委員、佐藤委員、大原委員、土屋委員、丸山委員、辻委員、生方委員、宮川委員（計21人）
欠席委員	相原委員、崎田委員、澁谷委員 (計3人)
議題	議事 (1) 令和7年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について 各ワーキンググループ進捗報告 (2) 朝霞地区医師会地域包括ケア支援室からの報告 朝霞地区4市の取組について
結果	審議内容の記録のとおり (傍聴者0人)
事務局	長寿応援課 斎藤副課長、増田主査、大野主任、水谷主事
審議内容の記録（審議経過、結論等）	
<第1部>	
1 令和7年度在宅医療・介護連携推進事業の取組状況について 各ワーキンググループより進捗の報告	
①在宅医療・介護の普及啓発グループ	
11月18日（火）市民向けの「在宅医療と介護のフェスタ」を市民会館仮設会議室で実施予定。内容については講演会と介護用品の展示会・車イスの試乗・医療や介護の専門職への相談会・歯ブラシ圧を体験できるイベントを行う。参加記念品の贈呈も行う。また、協賛企業からもサンプルをいただいているため、それも参加記念品として渡す。医療・介護関係者連携促進グループの中で「在宅医療と介護のフェスタ」に参加可能な方は事前に連絡がほしい（市営駐車場の駐車券の準備が必要なため）。	

②医療・介護関係者連携促進グループ

第12回ケアカフェしきを10月23日（水）開催予定。

ヘルパーやデイサービスなど介護関係者の参加率が少ない課題を解消するために訪問介護の事業所へフォーカスを当てて、志木市社会福祉協議会の二渡様より「ヘルパー業務の役割について」の講演を実施いただく予定。その後、各職種の役割理解を深めるグループワークを実施できればと考えている。また、実施参加者は75名となり、その中で訪問介護関係者は6名となっている。

2 朝霞地区医師会地域包括ケア支援室からの報告

朝霞地区医師会地域包括ケア支援室の菅田氏より、①支援室での相談支援の取り組みについて、②入退院支援について、③日常の療養生活の支援について、④急変時の対応について、⑤看取りについての以上5点の進捗状況について報告があった。

3 その他

- ・ケアラー支援講座の実施について
- ・映画上映会について

〈次回日程〉

- ・第3回会議

令和8年1月頃

<第2部>

①在宅医療・介護の普及啓発グループ、②医療・介護関係者連携促進グループに分かれて今後の具体的な取組について協議を行った。

以上